

昭和42年1月10日

No. 82

秋糖行衣袂

人口と世帯数	
(12月末)	
	人 口
秋穂地区	9773 人
大海地区	6243 人
世 帯 数	3530 戶
秋穂地区	2308 戶
大海地区	1457 戶
	851 戶

年頭の辭

町長藤生仕郎



初日の輝きとともに希望に満ちた昭和四十二年の新春を迎え、町民の皆様へ心から新年のお慶びを申し上げます。

頗りりますると、国内外共に誠に多事多難の明け暮れに終始した年であり静かに昨年の本町をふりかえりますと、水産業及び商業におきましては、経済不況の余波なお去り難き感が致し、何かと御苦心も多かったのではないかと存じます。

農業面では幸にして農家の方々の御努力に加うるに天候に恵まれ稻作は史上最大の収穫が得られ、加えて構造改善事業で開墾されたみかんも、黄金の実を結び経済安定の一助となりましたことは、明日への生産に更に大きな力づけとなつたことと存じます。全般的には町民の皆さんのがたみなみい御努力と、伝統を誇る根

海岸保全、港湾の局部改良等、本町の産業振興と、住民福祉につながる諸施策諸事業を積極的に推進して参りましたが、皆様の意に満たない点も多々ありました。その点深くお詫び申し上げます。

年あらたまり、私も在職八ヵ年、任期最後の新春を迎え、今年こそはと今ここに覺悟を新に致しますと共に、社会経済情勢の急速に変化する今日、ますますその責任の重大なることを痛感し、本町の伸展と住民福祉のため、更に更に精進す

は、まづ觀光秋穂の第一弾として建設致しました、国民宿舎秋穂荘も七月一日開業以来、町民の皆様方を初め多くの方々の御支援のもとに盛況を極め、順調な運営を致しております。その他、町道の改良整備、教育備品の充実、児童館の設置環境衛生設備の強化並びに継続事業として漁港修築、

強い実行によって、さしたる異状もなく、無事越年することができましたことは皆様と共に御同慶に存ずる次第であります。

ることを、お誓い申し上げ、社、環境衛生施策等についての次第であります。 ても、より改善充実したも

卷之三

祉、環境衛生施策等についても、より改善充実したもの

『消防出初式』

盛大に行なわる

新しい年の主要施策と致しましては、農漁業、中小企業の近代化を主軸として、産業構造の改善施策を強力に推進し、本町における基幹産業の発展を図り、また多年の懸案でありました大手小学校の全面改築、あるのに致し、観光面においても本町の特色を大いに活用し、国民宿舎を中心とする一連の観光開発等、郷土建設のための懸案事業が山積致しておりますが、一つ一つに真剣に取組み、明るく、きれいな町づくりを

いは継続事業であります。努力して参る所存であります。
海岸保全事業の第二期事業
完成をはかり、漁港修築事業の防波堤を完成し、荷揚場及び港内の浚渫実施に移り、早期完工を図りたいと存じております。
勿論、産業振興の基盤である道路網の整備、社会福
皆様方の一層の御協力と御支援をお願い申し上げますと共に、今年もよりよい年でありますようお祈り申しあげます。

式では勤続優良団員、一
労章、精勤章を三十九人
団員に、また一般消防協
者三人、人命救助者一人
県消防協会長、町長表彰
それぞれ贈られ、式後町役
消防三分団のポンプ操作法
習が行なわれました。

年頭のごあいさつ

町議会議長 岡田田

年頭のごあいさつ
町議会議長 岡田甲
業を始め種々重要施策も皆様方の一方ならぬ御支援と
増設について、
県税の納付場所
県税事務所より
お知らせ

A black and white oval-shaped portrait of a man with dark hair, wearing a suit jacket, white shirt, and a patterned tie. He is looking slightly to his left.

業を始め種々重要施策も
様方の一方ならぬ御支援と
御指導を賜わり順調に進み
所期の目的を果たしこゝに
輝かしい新春を迎えました
事は御同慶にたえません。

お知らせ

新春を迎える年頭の御挨拶を申上げます。皆様明けまして御めでとう御座います。心からよろしくび申上げます。さて旧年中は御承知の通り、國民皆が健旺の建設

気一転大いなる希望をいだき、豊かな町づくりのために万難を排して努力致す覚悟でござりますので今後共宜敷く御鞭撻下さいます様切に御願い申上げまして御挨拶と致します。

今後は山口銀行、郵便
、県税事務所と同じよう
納入することができるこ
になりましたので、県税
納税にご利用下さるよう
知らせします。

町県民税第四期分

国民健康保険税第8期分

の納期限は1月31日です

国民年金の加入は 20才からです

ご成人おめでとうござい
ます。

いよいよ社会の一員として活躍されることになります。住みよい社会を築くために、自分の力を存分に発揮することができる、と同時に、社会人として果さなければならぬ、いろんな責務も課されたわけです。

日本は今、福祉国家をめざしております。国民年金もその中の一つで、老後や、万一災難にあった際、年金により生活を守ろうとす

る、社会保険制度であります。職場で加入する厚生年金や共済組合といった年金制度に加入していない次の人には、20歳になると必ず国民年金に加入しなければなりません。

社会人としてのつとめを果すために、まだ加入の届出のすんでいない方はすぐ印鑑を持って保険年金課、又は大海支所で届出をして下さい。

◎農業、林業、漁業などの自営業に従事している人
◎自分で商売している人や

老後を明るく楽しい
人生を送るために、保険料は毎月きちんと納めていきましょう。

42年1月分から44年1月分から
20才から34才まで
月額 200円 250円
35才から55才まで
月額 250円 300円

国民年金の保険料の改定について

提出年金の年金額の大幅

○けがをしたら……障害年

金（最低年額六〇、〇〇

〇円以上）

詳しいことは、保険年金課にお問合せ下さい。

◎年をとったら……老年年金（全期間納めた場合年額九六、〇〇〇円）

詳しいことは、保険年金課にお問合せ下さい。

月額二〇〇円（35才からは二五〇円）の保険料を納めて、きめられた要件にあれば、次のような年金がもらえます。

◎夫と死別したら……母子年金（最低年額五五、二〇〇円以上）

児年金・寡婦年金・死亡一時金などがあります。なお、国民年金では、物価や生活水準が上った場合、それについて、年金額も引き上げられるよう、五年ごとに調整が加えられます。

個人経営の商店に勤めている人

◎夫と死別したら……母子年金（最低年額五五、二〇〇円以上）

幼児教育については、近年特に重要視されておりますが、幼児は家庭において教育保護されるのが、最も良いといわれていますが、職業による等、種々の事情により、幼児を保育することが、出来ない家庭も多々あります。

良いといわれて

います。

による等、種々の事情により、幼児を保育することが、出来ない家庭も多々あります。

良いといわれて

います。

</

運転者にお酒をすすめ

ないよう注意しましよう

最近は交通事故の発生が非常に増加し「交通戦争」といわれ、昨年は交通事故による死者が最高を記録しています。

「自動車事故」の調査によると、自動車の運転者に酒をすすめたことのある人が意外に多く、二五%もいることが明らかになっています。

ク醉つぱらい運転クによる交通事故の死亡者も年ごとに増加し、多くの人々が心ない運転者の犠牲になっています。それだけに、運転者自身の自覚はもちろん、周囲の人が酒をすすめたりしないよう、テレビ、ラジオでも毎日のように呼びかけがくりかえされています。

ところが、調査では「酒をすすめたことがある」という人がまだ二五%もいるという結果がでています。

とりわけ男の人にクまあいぱいぐらいいはいいでしょくと軽い気持ですすめる人が多いそうです。

交通事故の中でもク酔つぱらい運転クはもつともにくむべきものです。クひき逃げの場合にも、圧倒的

にク酔つぱらい運転クが多いといわれています。

チヨット一ぱいクが大事のもと、お互いに十分気をつけましょう。

二月十五日 午前十時

場所 町 公 民 館

予定されています。

山口中央児童相談所では

より多くの子供の福祉と、

親の健全育成思想を高める

ため、左記の日程で開設が

されています。

チヨット一ぱいクが大

事のもと、お互いに十分気

をつけましょう。

歳末たすけ合い

実績報告

歳末たすけ合い運動は共

同募金の一環として毎年12月1日から一ヶ月間全国的に展開されまして厚い理解

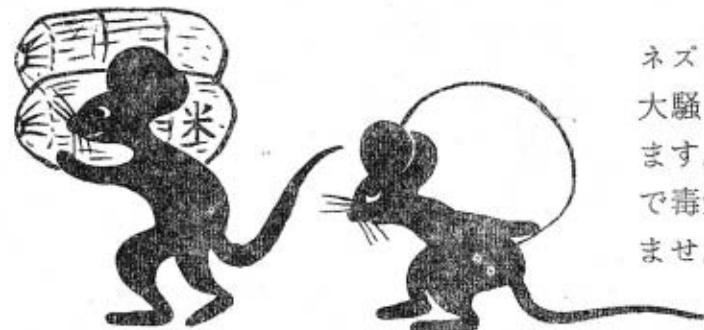
と温い心の累積された浄財

が恵まれない暗い谷間の人

が恵

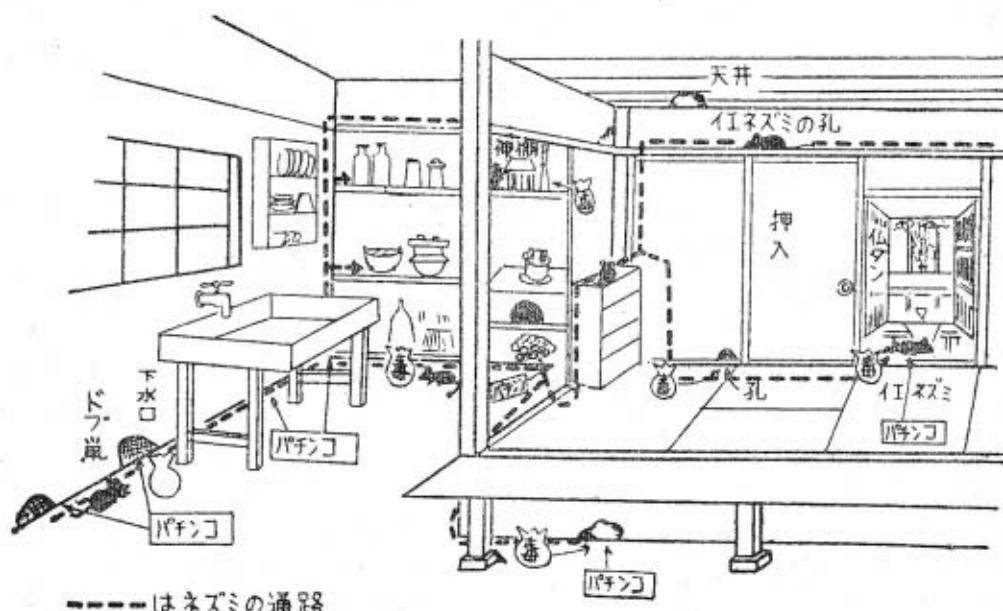
ネズミは徹底的に退治しよう

ネズミの駆除には、いまが一番よい時期です。
みんなが力を合せて徹底的に駆除しましょう。



ネズミが天井裏などで
大騒ぎする場合があり
ます。この時は交尾期
で毒餌をやつても喰べ
ません。

毒餌とパチンコの配置場所



毒餌の配置場所と注意

1. 毒餌
 - 毒餌をおくときは直接手で握ったり、ふれたりしないこと（体臭がつくと喰わない）
 - 毒餌以外に餌になるようなものは始末しておく
 - 毒餌は夜おき減った量だけ毎日補充する
 - ネズミは3日～6日喰べ続けて死ぬる
2. 場所
 - 上図のように隅か物かけなどネズミのよく出る場所におく
 - ネズミは体が壁などに触れていると安心するので、その習性を利用する。